



青澄む空

～校歌 青澄む空より～



清瀬市立清瀬第四中学校長 中西 規人

当事者意識をもつ

校長 中西 規人

「当事者意識をもつ」とはどう言うことでしょうか。9月に行われた生徒会役員選挙のときに、少しお話したことを覚えていますでしょうか。当事者とは「物事に直接に関係のある人」と辞書にあります。私は、「当事者意識をもつ＝物事を自分の事として捉えること」と考えています。そして、このような考え方もつことが、これからの人生を生きていく上でとても重要になると思っています。なぜなのか？“受験”を例にとって一緒に考えてみましょう。

私は、中学1・2年の頃、まだ受験というものを全く意識しておらず、同じ部活（サッカー部に所属していました）の憧れの先輩は、「ああ～〇〇先輩は◆◆高校に行くんだあ～」程度にしか考えていませんでした。まさに他人事でした。しかし、3年生になり、中学を卒業した後のことを、ふっと考えたのです。「将来、自立してちゃんと生きて行くには、いい会社に入って、お金を稼ぐしかないよなあ～」と。そうすると、「ちゃんとした会社に入るには、いい大学に入らないといけないよなあ～、いい大学と言っても、我が家はお金がないから、私立は無理だなあ～。そうすると国公立かあ～、国公立でも私学でも、大学に行くってことは、いい高校に入るしかない。しかも公立高校しか道が無い。そのためには、中学3年でいい成績をとるしかないよなあ～」と言う具合になったわけです。

単純でしょう。でも、受験を自分の事として捉えた瞬間でした。こうなると、成績を上げるにはどうすれば良いかを必死に考えるしかなくなるのです。「とにかく勉強しなきゃいけない!」、「でもどうやればいい?」、「何を?どのように?いつまでに?・・・」と言った具合に。兄や担任・学年の先生・部活動顧問の先生方に、いろんな事を聞いたり教えてもらったりして考えました。ですが、考えるだけでは先に進むことができず、考えた中からより良い方法を判断し、解決するために行動していくのです。

どうですか?当事者意識をもつことで、自分で考えることの必要性に迫られるでしょう。これが大事なのです。今は、急速かつ大きく世の中が変化する時代です。同時に、新たな考え方や価値観が次々に生まれてきます。いつの世も同じことではありますが、これほど将来の見通しが利かないことは未体験だと思います。このようなときに君たちは、社会を、人生を歩んで行かなければならないのです。君たちは何を頼りに歩んでいきますか?君たち自身が考え・判断し、決定した事こそが、頼りにして良い道標になるのだと、私は思います。

この4月に四中に着任してからずっと、私は、学校だよりを通して生徒の皆さんに自分の想いを発信してきました。「夢や志をもつこと」、「自分で考え判断すること」の大切さを繰り返し伝えてきたつもりです。同様に、この「当事者意識をもつ」と言うこともぜひ加えてください。四中の生徒である君たちが、「これからの人生を明るく豊かに生きてほしい」と心から願うからです。

○「合唱コンクールを終えて」 合唱コンクール実行委員長

合唱コンクール、お疲れ様でした。今回、コロナ禍でマスクを着用したまま歌うという形でしたが、生徒一人一人から熱い思いが伝わってきました。今回のスローガンは「絆 ～魂の歌 君の心に響け～」でした。歌にのせた思い、伝わってきましたか。1・2年生は初めての合唱コンクール、3年生も2年ぶりということで、最初は不安だらけで、挫折してしまいそうになったことも多々ありましたが、先生方や生徒のみなさん、保護者の方々の助けをいただき、実行委員長としての務めを果たすことができました。本当に感謝しています。

ひとつ目の目標に、皆で気持ちをひとつにして歌うことができました。今回の合唱コンクールで、全てのクラスの絆が深まった。そう感じてもらえていたら嬉しいです。改めて、合唱コンクールお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



○「令和3年度 合唱コンクール」 合唱コンクール担当教員

このような社会情勢の中で、生徒は初めて一堂に会し、また保護者の方々が見守る中で合唱コンクールを開催することができたことに大きな喜びを感じております。

どの学級も『絆 ～魂の歌 君の心に響け～』というスローガンのとおり、絆を深めた精一杯の歌声でホールを響かせてくれました。合唱コンクールで紡いだ絆を、これからの学校生活でも更に成長させ、【人を大切にする】ハートの温かな人であってくださることを願います。

当日まで学級のために頑張ってくれた実行委員や指揮者、伴奏者、パートリーダー、そして温かく指導し見守ってくださった担任の先生や学年の先生方、会場を準備し、生徒が100%の力を発揮できるよう運営してくださった、事務さんや主事さん含む全ての教職員の方々に感謝の気持ちで一杯です。



● 令和3年度 ビブリオ・フォーラム ●

清瀬市教育委員会では、毎年「ビブリオ・バトル」を開催していました。昨年度（令和2年度）は中止となりましたが、今年度は「ビブリオ・フォーラム」と名前を代え復活しました。
本校からは、3年生の図書委員の生徒が代表として出場しました。

おすすめの本 「蝶の羽ばたき、その先へ」 作者 森埜 こみち （小峰出版）

○中学二年の結（主人公）が、突発性の感音性難聴になってから、それを受け入れるまでの話。
結の目線で語っているので、とても共感できて、気持ちがリアルに伝わってくる。
『蝶の羽ばたき』は、健康な耳が聞き取れる最小の音だとされている。

清瀬高校を会場に7分間、堂々とこの本の魅力について語っていました。他の発表者に対する質問にも3回発言し、このフォーラムを盛り上げるのに大変貢献していました。

● 令和3年度「私の体験・主張発表会」(健全育成) 入賞者の紹介です。 ●

健全育成では、次の3つのテーマに沿った作文・ポスターを募集しました。

《健全育成3つのテーマ》

- ・人と人とのふれあいを大切にしよう
- ・自然や環境にやさしくしよう
- ・社会や人のためにすすんで行動しよう

このテーマをもとに、自分で考えたことや、これからすすんでやっていきたいと思ったことを作品にしてくれました。作文では2名、ポスターでは3名の入選者が出ています。

この中には大賞受賞者、作文で1名、ポスターで1名も含まれています。

11月13日（土）に生涯学習センター（アミュー）で大賞受賞者による「私の体験・主張発表会」が行われます。おめでとうございます。

● 「第13回 石田波郷俳句大会」入賞者の紹介です。 ●

清瀬市では、清瀬市にゆかりの深い俳人「石田波郷」の名前を冠した「石田波郷俳句大会」を毎年開催しています。中学生が対象の「ジュニアの部」に、本校からは6名の入選者が出ています。

12月12日（日）に清瀬市役所で表彰式が行われる予定です。おめでとうございます。

11月1日（月）から11月16日（火）まで、清瀬市役所本庁舎1階 市民ロビー において特別展示「石田波郷と清瀬」が行われています。ぜひ御覧になってください。

☆ 男子バスケットボール部 頑張りました ☆

10月17日（日）清瀬第三中学校を会場に行われた「清瀬市内中学校新人大会」において、本校の男子バスケットボール部が準優勝になりました。日頃の練習の成果が形になりました。おめでとうございます。

● 今後の主な予定 ●

- | | | |
|-----------|-------|-----------------------|
| 11月 8日（月） | | 全校朝礼（放送） |
| 11月 9日（火） | | 避難訓練 |
| 11月15日（月） | | 期末考査1日目（英語・国語・保体） |
| 11月16日（火） | | 期末考査2日目（社会・技家・音楽） |
| 11月17日（水） | | 期末考査3日目（数学・理科・美術） |
| | | 専門委員会 |
| 11月18日（木） | | 第3学年実力確認テスト 落ち葉清掃（3年） |
| 11月19日（金） | | セーフティ教室 落ち葉清掃（2年） |
| 11月22日（月） | | 生徒会朝礼（放送） 落ち葉清掃（1年） |
| 11月26日（金） | | 第2学年校外学習（都内めぐり） |
| 11月30日（火） | | 読書推進月間終了 |

11月は読書推進月間です。12月から生活時程は平常時程に戻ります。